

第3回

福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会

～中国映画「今天我休息(本日非番)」・「白毛女」+韓国映画「運命の手」～

日時：2011年9月25日(日)

会場：福岡天神エルガーラ7階中ホール(大丸東館うえ)

入場無料



10:30-12:22

白毛女

中国映画 1950年作品



13:00-14:33

今天我休息 (本日非番)

中国映画 1959年作品



15:00-16:35

運命の手

韓国映画 1954年作品

主催：福岡大学人文学部東アジア地域言語学科

後援：アジアフォーカス福岡国際映画祭実行委員会

駐福岡中華人民共和国総領事館



今天我休息 (本日非番)

中国映画 1959 年作品

監督：魯韜(ルー・レン)

出演：仲星火(チョン・シンフオ)、趙抒音(チャオ・シューイン)



上海のとある派出所に勤務するお巡りさん・馬天民(仲星火)は誠実で気のいい若者だ。この日、馬くんはちょうど非番。彼の人柄を気に入っている派出所長の妻は、彼の休日を見はからって結婚相手を紹介しようと考えている。その相手とは彼女の郵便局の同僚・劉萍(趙抒音)。実は二人は互いの評判を知っていて好感を持っていた。

所長は見合いの話を知るとさっそく馬くんに知らせ、約束の場所に行かせるようにした。馬くんは嬉しくて仕方ない。ところが彼が約束の場所に行こうとすると、次から次に彼の手助けを必要とする問題が起こってしまう。非番で、しかもお見合いがあるというのに、親切な彼はどうしても人助けせずにはいられない。その結果、劉萍は待ちぼうけを食わされてばかり。これでは控えめで我慢強い彼女も、馬くんの気持ちを疑わざるを得ない。

夜、約束の時間を大幅に遅れてようやく彼女の家にとどりついた馬くんだが、そこに流れていたのは冷ややかな空気…。さあ、馬くん、どうする!?

第1回の成果発表会で上映したこの作品を、みなさまのリクエストにお応えして再上映いたします。

白毛女

中国映画 1950 年作品

監督：王濱(ワン・ピン)・水華(シュエイ・ホア)

出演：田華(テイエン・ホア)、陳強(チェン・チアン)、李百万(リー・パイワン)



新中国を代表する歌劇の映画化。八路軍兵士となって村に戻った大春(李百万)は、「白毛仙姑」の噂を耳にする。正体をつきとめるべく山に入った彼が見出したのは、かつて地主・黄世仁(陳強)に凌辱され行方不明となった彼の許嫁・喜兒(田華)であった…。

運命の手

韓国映画 1954 年作品

監督：ハン・ヒョンモ(韓澄模)

出演：イ・ヒャン、ユン・インジャ



飲み屋で働きながら北朝鮮のスパイ活動を行うマーガレット(ユン・インジャ)と、苦学生ヨン Chol(イ・ヒャン)が出会い、互いに愛し合うようになる。しかし、マーガレットとヨン Cholの間に存在したのは 38 度線という壁であった。

現代韓国映画における南北を挟んだ愛の葛藤を扱う映画の原点をうかがわせること、また朝鮮戦争停戦の翌年の作品であるという点で、ハン・ヒョンモ監督の映画の中でも興味深い作品に数えられる。

- ◆上映はプロジェクター投影によるものです。
- ◆古い作品のため、映像・音声有些不鮮明な部分があります。あらかじめご了承ください。

アジアフォーカス福岡国際映画祭協賛企画
アジアマンス登録事業

予告!!

今年オープンした福大メディカルホールにて東アジア地域言語学科の学生が制作した日本語字幕つき映画を一挙公開します。ぜひご来場ください。

LA 七隈映画祭

2012 年 1 月 7 日 (土)

福大メディカルホール

(地下鉄七隈線「福大前」駅直結)